

インタークーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別インタークーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	13001-AF005
取付説明書品番	E04251-F43083-00 Ver. 3-3.04
整備要領書品番	G1900JJS
メーカー車種	スバル インプレッサ STi
エンジン型式	EJ207
年 式	2005年06月～2006年05月(年改F型)
備 考	【注意事項】 ・ STi specC(ミッションオイルクーラ、エンジンオイルクーラ装着車)は適合不可 ・ フォグランブ及び純正リサキュレーションバルブ装着不可。 ・ フロントバンパ及びレインフォースの加工が必要になります。 ・ ウォッシャタンク配線に加工が必要になります。 ・ オイルクーラキット(コードNo.15004-AF007)を装着する場合は、エアガイドの加工が必要になります。(本書最終ページ参照) ・ リヤウインドウ用ウォッシャ及びインタークーラスプレーが使用できなくなります。 【別途必要部品】 ・ レーシングサクション(コードNo.70020-AF103) ・ STi製のフォグランブ用カバー(フォグランブを取外した車両の場合)

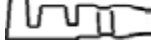
改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2006/06	初版
3-3.03	2009/12	パーツリスト変更
3-3.04	2017/11	記載内容変更

2017年11月7日発行(禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	品 名	数量	形 状	備 考
1	インタークーラコア Assy	1		
2	インレットパイプNo.1	1		
3	インレットパイプNo.2	1		
4	インレットパイプNo.3	1		
5	アウトレットパイプNo.1	1		
6	アウトレットパイプNo.2	1		
7	アウトレットパイプNo.3	1		
8	インタークーラステーNo.1	1		
9	インタークーラステーNo.2	2		
10	サクションパイプステー	1		
11	インレットパイプステー	1		
12	アウトレットパイプステー	1		
13	パワーフローステーφ60用	2		
14	紫シリコンホース φ75	1		L=55
15	紫シリコンホース φ60 クッション付き	2		L=70
16	紫シリコンホース φ60	3		L=70
17	紫シリコンホース φ50 L=70	1		
18	紫シリコンホース φ50 L=55	1		
19	ホースバンド#48	2		
20	ホースバンド#36	12		
21	ホースバンド#28	4		
22	ボルトM8 L=15	3		P=1.25

連番	品名	数量	形状	備考
23	ボルトM6 L=15	3		P=1.0
24	プレーンワッシャM8用	5		
25	プレーンワッシャM6用	3		
26	スプリングワッシャM8用	3		
27	スプリングワッシャM6用	3		
28	フランジ付ナットM6	3		
29	スポンジ	2		
30	バキュームホースφ4	1		L=500
31	ゴムキャップφ29	1		
32	ゴムキャップφ6	1		
33	タイラップ(大)	5		
34	タイラップ(中)	10		
35	プラグプレート	1		
36	Cリング	1		
37	Oリング	1		
38	インシュレータラバー	2		
39	ギボシ オス	4		
40	ギボシ メス	4		
41	絶縁スリーブ オス用	4		
42	絶縁スリーブ メス用	4		
43	ハーネス 赤	1		
44	ハーネス 黒	1		

パーツリスト

連番	品 名	数量	形 状	備 考
45	パワーフローステーφ80用	1		
46	取扱説明書	1		
47	取付説明書	1		

※パーツリスト内の部品を別途購入する際は、補修パーツとして設定してある為、受注センターにお問い合わせください。

受注センター

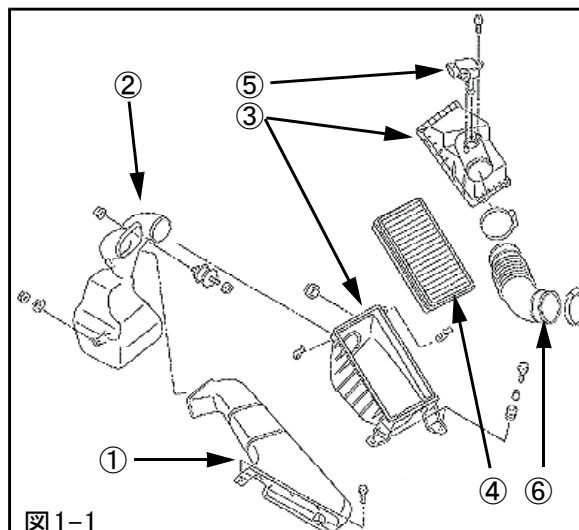
TEL : 0 5 4 4 - 2 9 - 1 2 3 4

FAX : 0 5 4 4 - 2 9 - 1 1 5 1

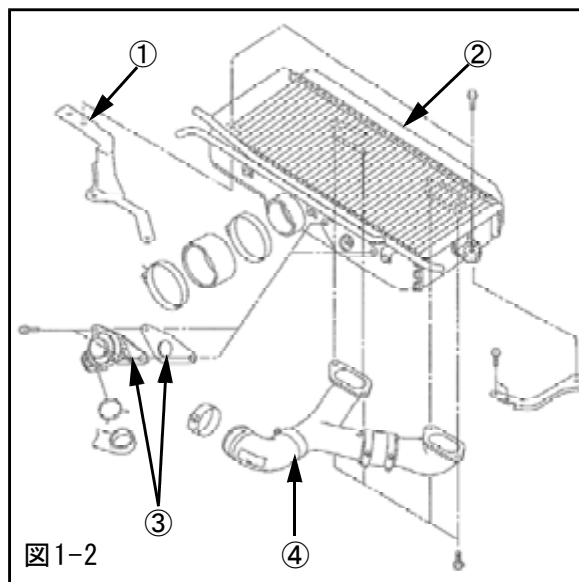
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、バッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

(1) 図1-1の①～⑥を取外してください。(図1-1)



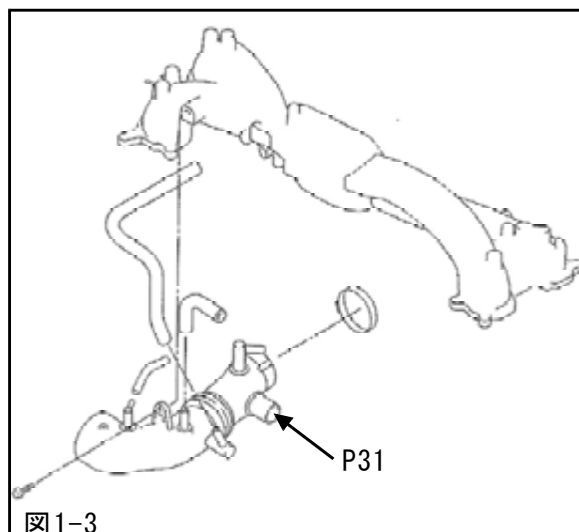
(2) 図1-2の①～④を取外してください。(図1-2)



(3) 純正リサキュレーションホースを取外し、インテークパイプの矢印のニップル部にゴムキャップφ29を取付けてください。(図1-3)
・ゴムキャップφ29 (P31×1)
・ホースバンド (純正)

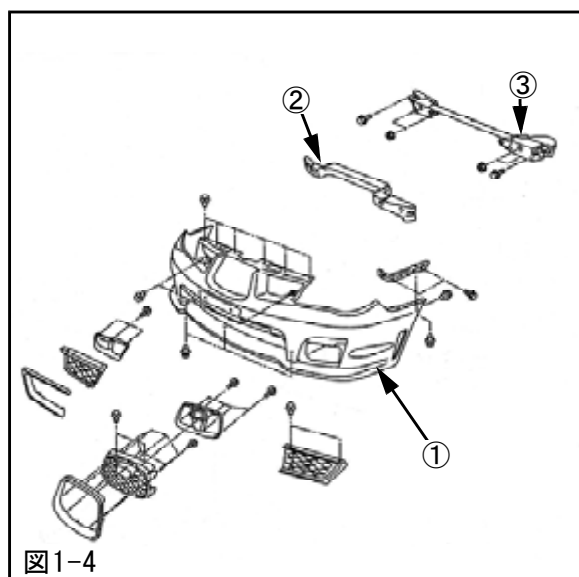
SQV非装着車両

- ・純正リサキュレーションバルブ用のバキュームホースを取外し、インテークマニホールドにゴムキャップφ6を取付けてください。
 - ・ゴムキャップφ6 (P32×1)
 - ・タイラップ(中) (P34)



(4) 図1-4の①～③を取外してください。(図1-4)

(5) フロントウィンドウ用ウォッシャータンク Assyを取外してください。



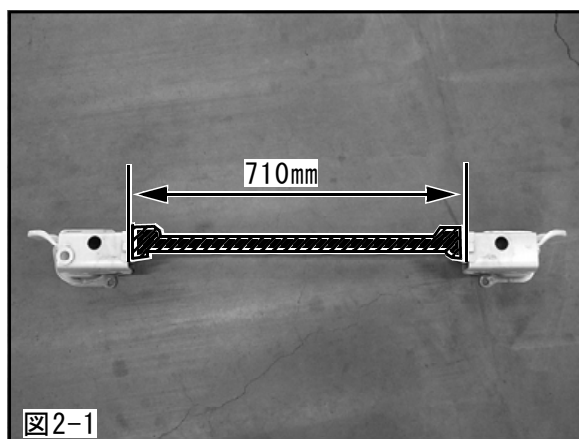
2. ノーマルパーツ加工

(1) 図を参考にレインフォースを加工してください。(図2-1)

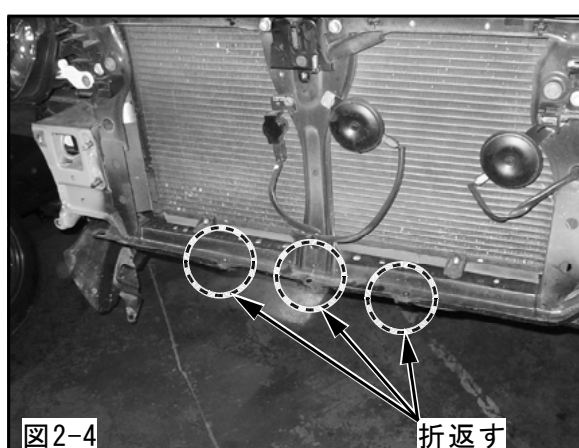
(2) 加工したレインフォースを車両に仮付けしてください。

アドバイス

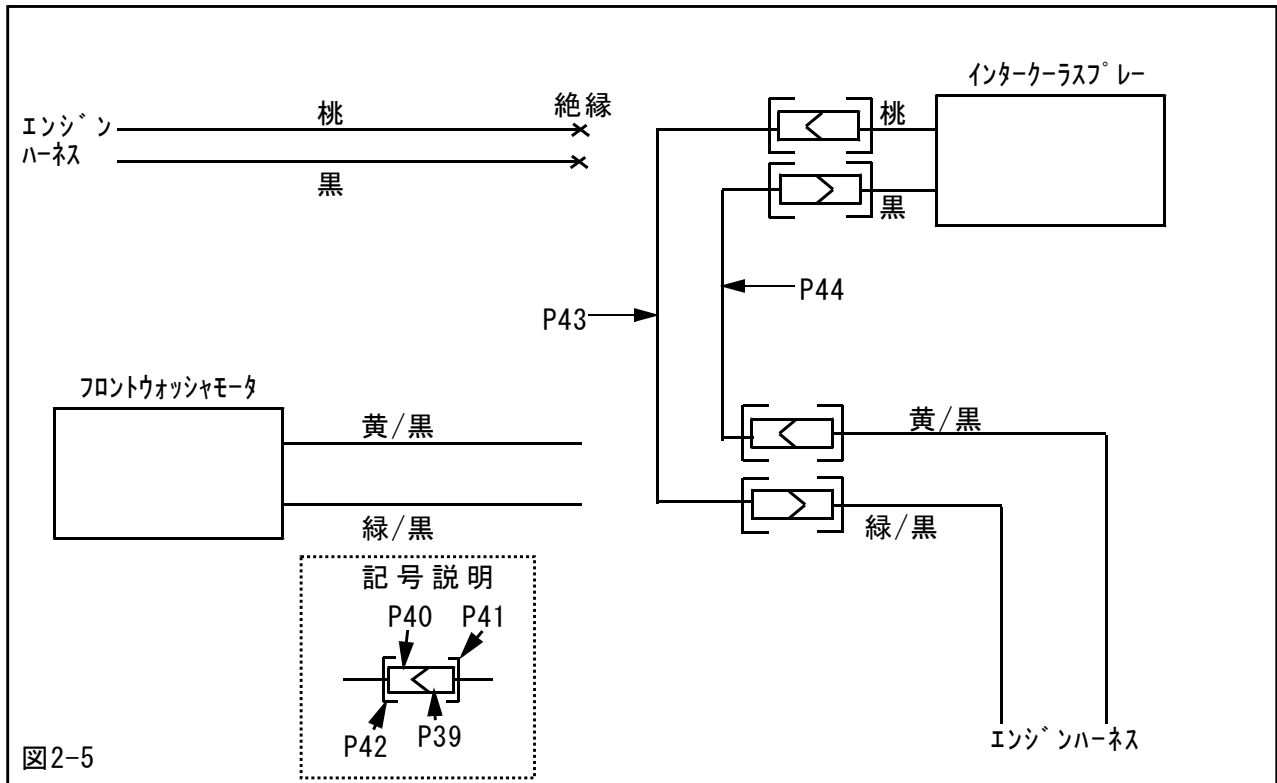
- ・レインフォースを加工後は加工断面に必ず防錆処理を行なってください。



(3) インタークーラコア Assyが干渉するボディ部(○印)を3カ所折返してください。(図2-4)

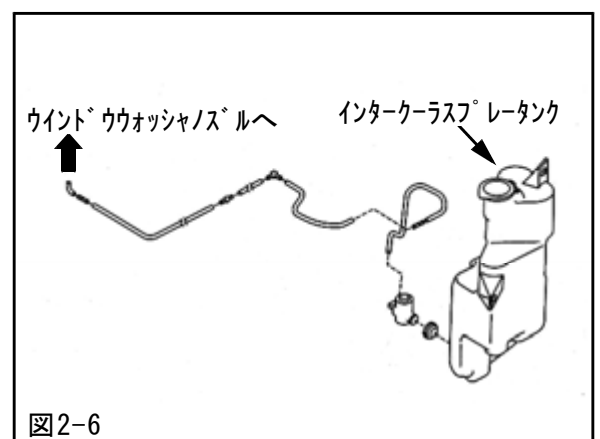


- (4) 1. (5) で取外したウォッシュタンクAssyのフロントウォッシュモータの配線を図のように加工し、インタークラスプレータンクに取付けてください。(図2-5)
- ・ギボシ オス (P39×4)
 - ・ギボシ メス (P40×4)
 - ・絶縁スリーブ オス用 (P41×4)
 - ・絶縁スリーブ メス用 (P42×4)
 - ・ハーネス 赤 (P43×1)
 - ・ハーネス 黒 (P44×1)

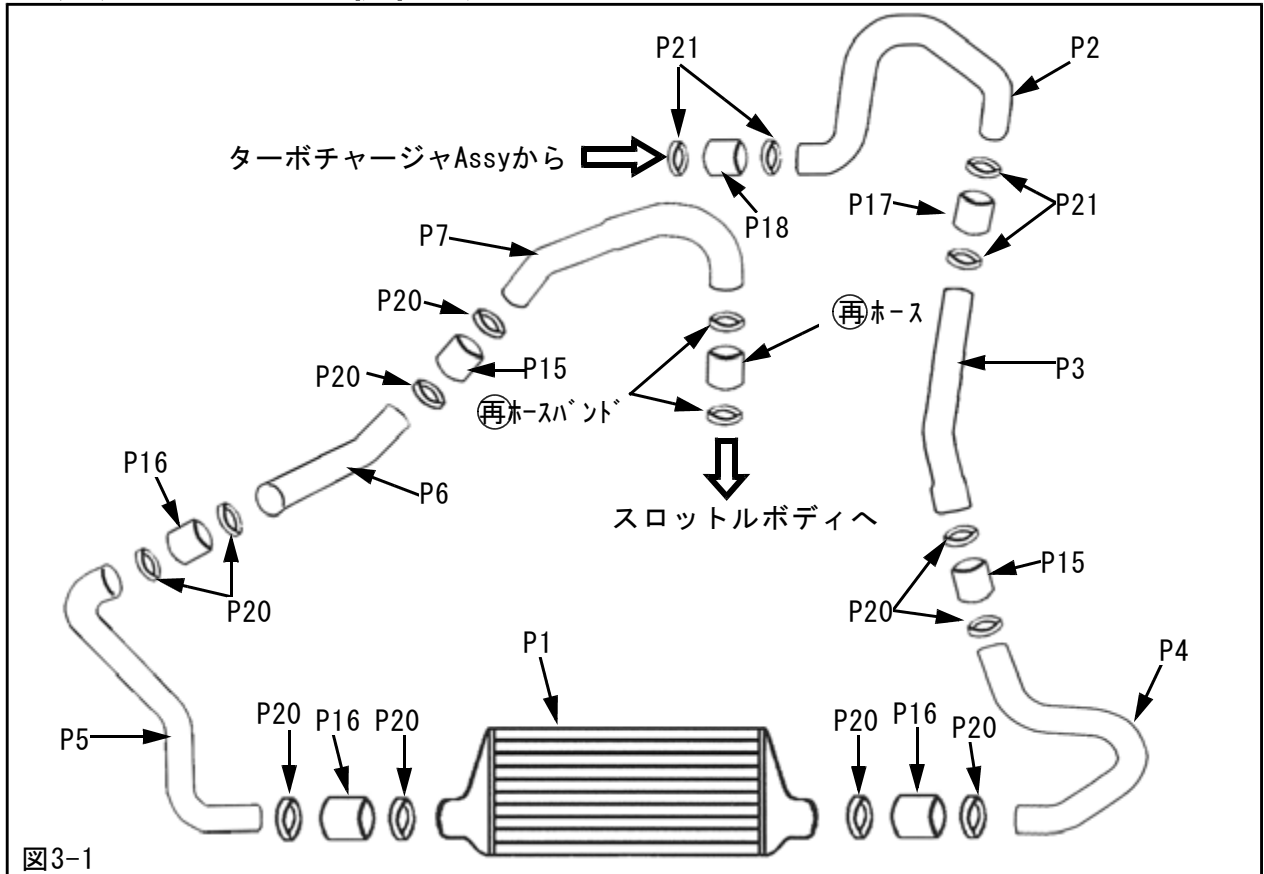


- (5) 図の絶縁指示箇所をビニールテープ等で絶縁してください。(図2-5)

- (6) インタークラスプレータンクの配管をボンネットのウインドウウォッシュノズルへ取付けてください。(図2-6)



3. キットパーツ取付け



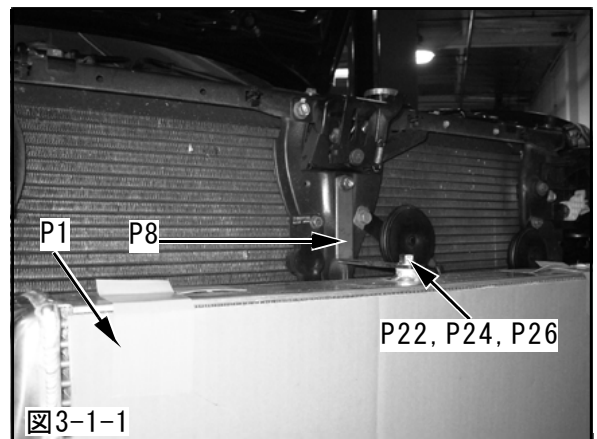
3-1. インタークーラコアAssyの取付け

アドバイス

- ・ インタークーラコアAssyのフィンは変形しやすく、変形すると冷却効率が低下し見栄えも悪くなるためダンボール等でフィン部を保護してから作業を行ってください。

- (1) インタークーラコアAssyを車両に仮付けしてください。
(図3-1-1)

- ・ インタークーラコアAssy (P1×1)
- ・ インタークーラステーNo.1 (P8×1)
- ・ ボルトM8 L=15 (P22×1)
- ・ プレーンワッシャM8用 (P24×1)
- ・ スプリングワッシャM8用 (P26×1)
- ・ ボルト (純正)

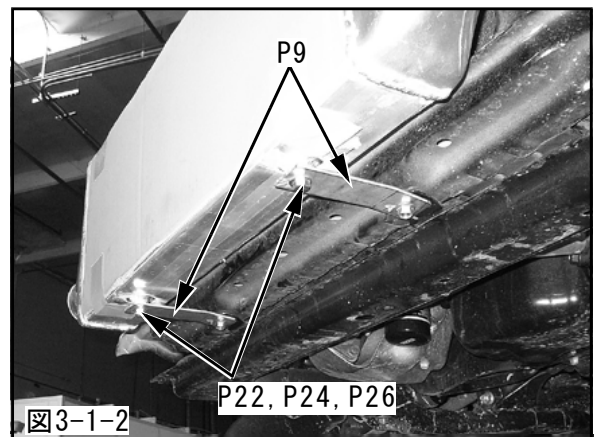


アドバイス

- ・ インタークーラステーNo.1の先端の丸い方がインタークーラコアAssy側になるように仮付けしてください。

- (2) インタークーラコアAssyを車両に仮付けしてください。

- ・ インタークーラステーNo.2 (P9×2)
- ・ ボルトM8 L=15 (P22×2)
- ・ プレーンワッシャM8用 (P24×2)
- ・ スプリングワッシャM8用 (P26×2)
- ・ ボルト (純正)



- (3) 各部(図中○印部)に干渉がないことを確認してレインフォースとインタークーラコアAssyの取付けを行ってください。

アドバイス

- ・レインフォースとインタークーラコアAssyが干渉する場合は、再度レインフォースを加工してください。

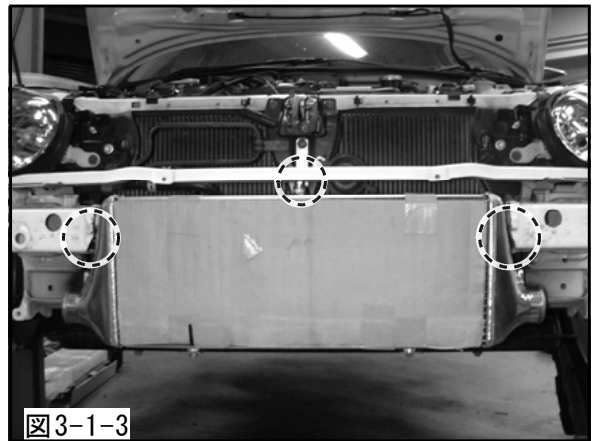


図3-1-3

3-2. レーシングサクションキットの取付け

- (1) レーシングサクションキットの取付説明書に従ってレーシングサクションを取付けてください。
- ・紫シリコンホースφ75 (P14×1)
 - ・ホースバンド#48 (P19×2)

3-3. インタークーラインレットパイプの取付け

SQV装着車両

- (1) インレットパイプNo.1にSQVを取付けてください。
- ・インレットパイプNo.1 (P2×1)
 - ・Cリング (P36×1)
 - ・Oリング (P37×1)

SQV非装着車両

- (1) インレットパイプNo.1にプラグプレートを取付けてください。
- ・インレットパイプNo.1 (P2×1)
 - ・プラグプレート (P35×1)
 - ・Cリング (P36×1)
 - ・Oリング (P37×1)
- (2) ヒーターホースのクランプを外し、タイラップ(大)でヒーターホースとアース線をまとめ、スタータ横にインレットパイプNo.1を通すスペースを確保してください。(図中○印部)(図3-3-1)
- ・タイラップ(大) (P33)

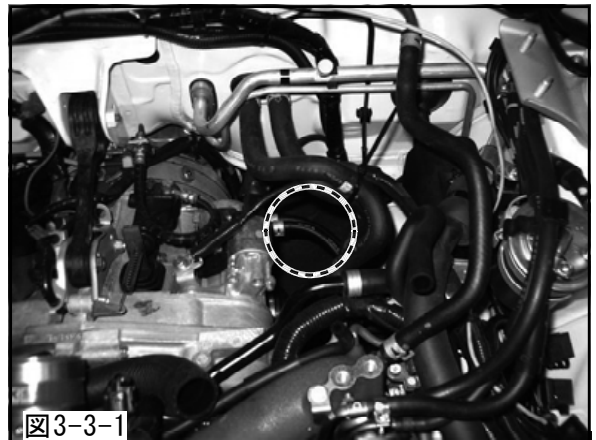


図3-3-1

- (3) インレットパイプNo.1, インレットパイプNo.2, インレットパイプNo.3をターボチャージャー-インタークーラコアAssy間に仮付けしてください。(図3-1, 図3-3-2, 図3-3-3, 図3-3-4)
- ・インレットパイプNo.2 (P3×1)
 - ・インレットパイプNo.3 (P4×1)
 - ・紫シリコンホースφ60クッション付き (P15×1)
 - ・紫シリコンホースφ60 (P16×1)
 - ・紫シリコンホースφ50 L=70 (P17×1)
 - ・紫シリコンホースφ50 L=55 (P18×1)
 - ・ホースバンド#36 (P20×4) (
 - ・ホースバンド#28 (P21×4)
 - ・インレットパイプNo.1 (P2)

(3-3. (1)でSQVもしくは、プラグプレートを取付けたもの)

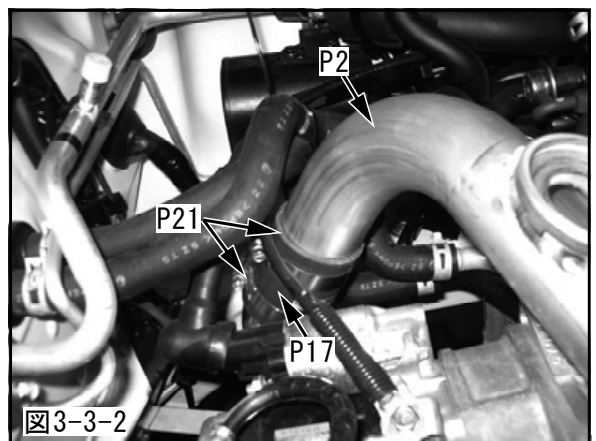


図3-3-2

- (5) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない、車両の各部品とのクリアランスを確保してから、本締めを行なってください。
(図3-3-2, 図3-3-3, 図3-3-4)

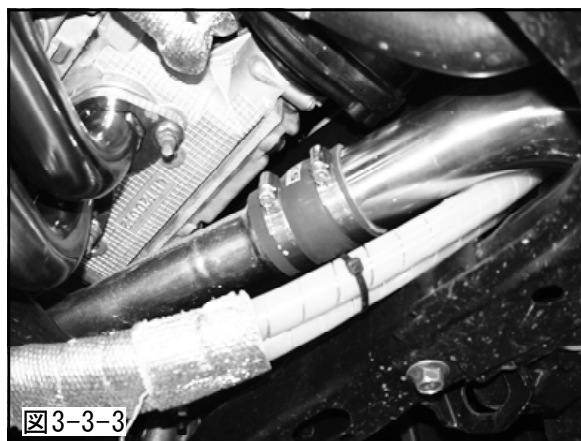


図3-3-3

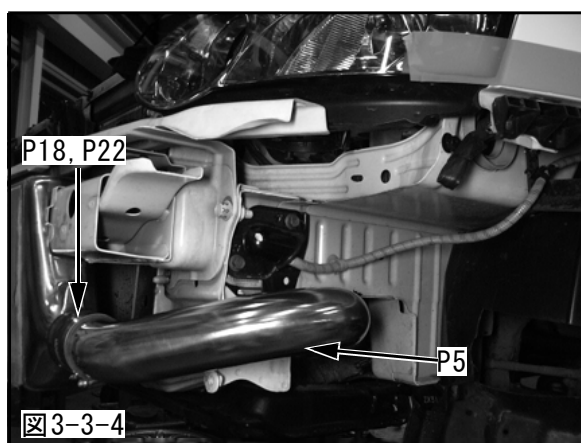


図3-3-4

※HKSオイルクーラキット装着車両

- (1) インレットパイプNo.3を仮付けする前にオイルクーラキットのエアガイドを本書最終ページのエアガイド加工図(図5)を参考に加工し、インレットパイプNo.3の通るスペースを確保してください。
(図3-3-5, 図5)

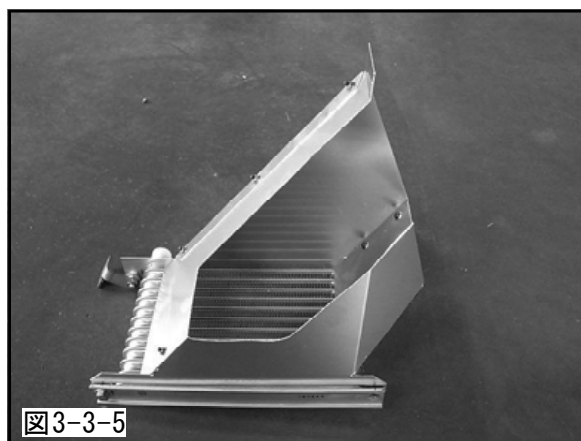


図3-3-5

- (2) インレットパイプNo.3を仮付けしてください。
(図3-3-6)
- (4) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない車両の各部品とのクリアランスを確保してから、本締めを行なってください。

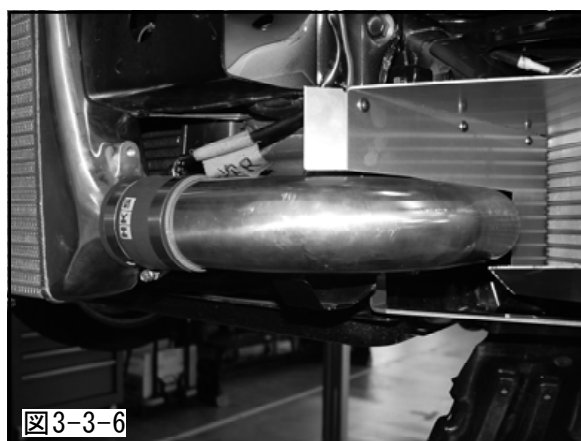


図3-3-6

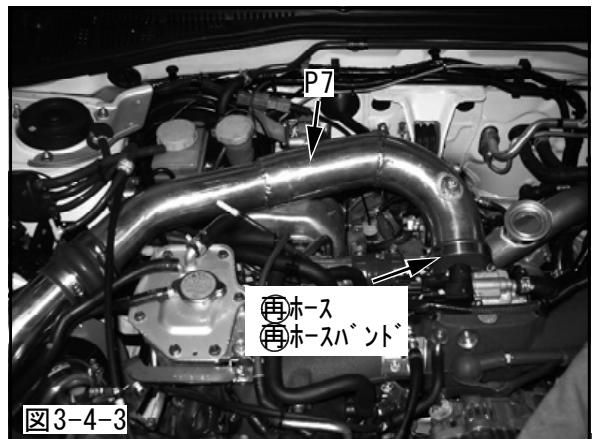
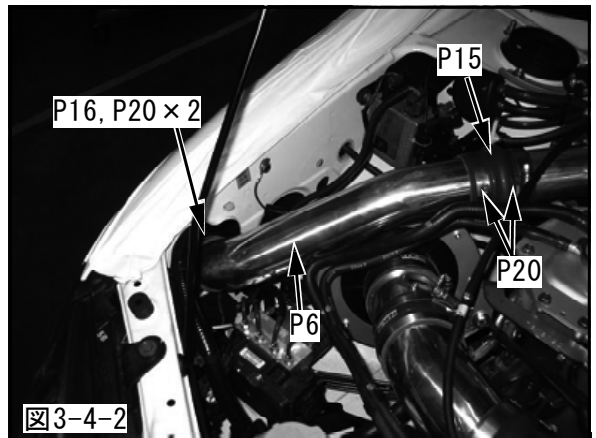
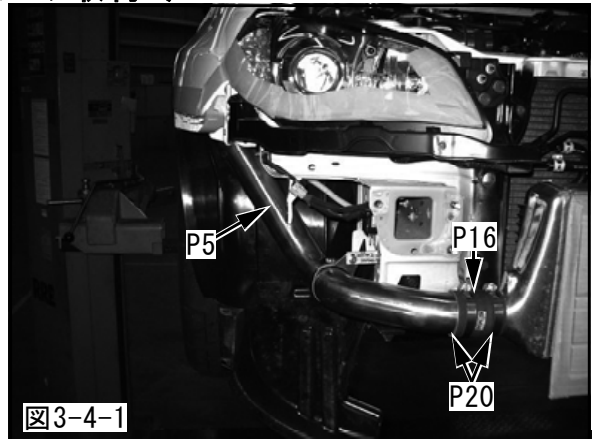
3-4. インタークーラアウトレットパイプの取付け

- (1) アウトレットパイプNo.1, アウトレットパイプNo.2, アウトレットパイプNo.3をインタークーラコア Assy スロットル間に仮付けしてください。

(図3-1, 図3-4-1, 図3-4-2, 図3-4-3)

- ・ アウトレットパイプNo.1 (P5×1)
- ・ アウトレットパイプNo.2 (P6×1)
- ・ アウトレットパイプNo.3 (P7×1)
- ・ 紫シリコンホースφ60クッション付き (P15×1)
- ・ 紫シリコンホースφ60 (P16×2)
- ・ ホースバンド#36 (P20×6)
- ・ ホース (純正)
- ・ ホースバンド (純正)

- (2) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない、車両の各部品とのクリアランスを確保して、本締めを行なってください。



3-5. サクションパイプスターの取付け

- (1) 図の純正のアース用ボルトを使用して、サクションパイプスター、プレーンワッシャM8用をインテークマニホールドに仮付けしてください。この時、プレーンワッシャM8用 2枚はサクションパイプスターとインテークマニホールドの間に入れてください。

(図3-5-1)

- ・ サクションパイプスター (P10×1)
- ・ プレーンワッシャM8用 (P24×2)

- (2) スーパーパワーフローとレーシングサクションパイプをインテークマニホールドに固定してください。

(図3-5-1, 図3-5-2)

- ・ ボルトM6 L=15 (P23×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P25×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P27×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P28×1)
- ・ パワーフロースターφ80用 (P45×1)

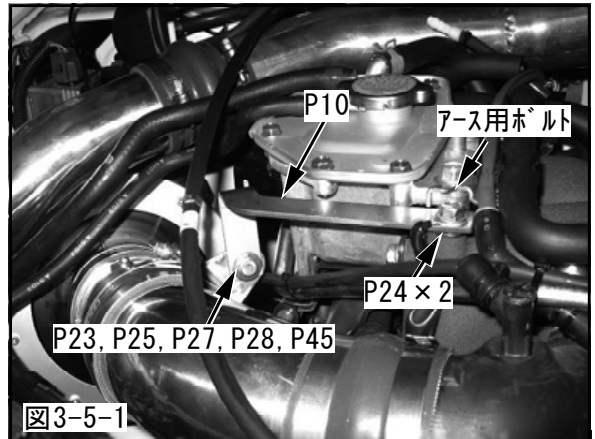


図3-5-1

- (3) スーパーパワーフローとエアフロメータの周辺のクリアランスが十分に確保されていることを確認してください。(図3-5-2)

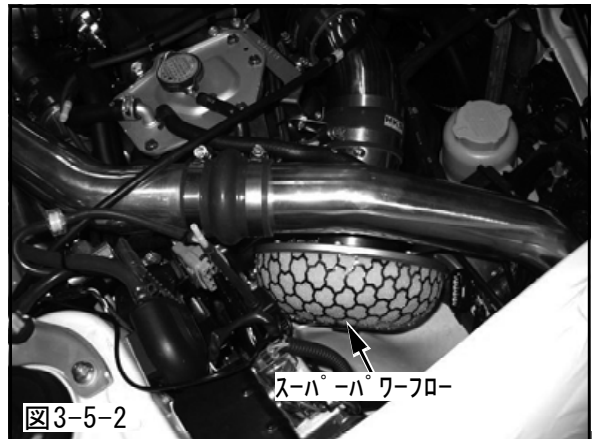


図3-5-2

- (4) 位置出し後のインレットパイプNo.3を車両に固定してください。この時、インタークーラスプレタングブラケットのボルトを再使用して、インレットスターの取付けを行なってください。(図3-5-3)

- ・ インレットパイプスター (P11×1)
- ・ パワーフロースターφ60用 (P13×1)
- ・ ホースバンド#36 (P20×1)
- ・ ボルトM6 L=15 (P23×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P25×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P27×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P28×1)
- ・ インシュレータラバー (P38×1)
- ・ ボルト (純正)

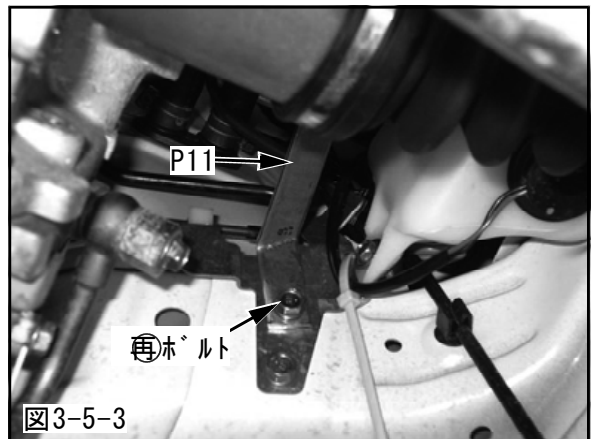


図3-5-3

- (5) アウトレットパイプNo.1を車両に固定してください。(図3-5-4)

- ・ アウトレットパイプスター (P12×1)
- ・ パワーフロースターφ60用 (P13×1)
- ・ ホースバンド#36 (P20×1)
- ・ ボルトM6 L=15 (P23×1)
- ・ プレーンワッシャM6用 (P25×1)
- ・ スプリングワッシャM6用 (P27×1)
- ・ フランジ付きナットM6 (P28×1)
- ・ インシュレータラバー (P38×1)

- (6) 各部のインタークーラパイプと車両とのクリアランスを確認し、必要であればスポンジを使用して干渉を防いでください。

- ・ スポンジ (P29×2)

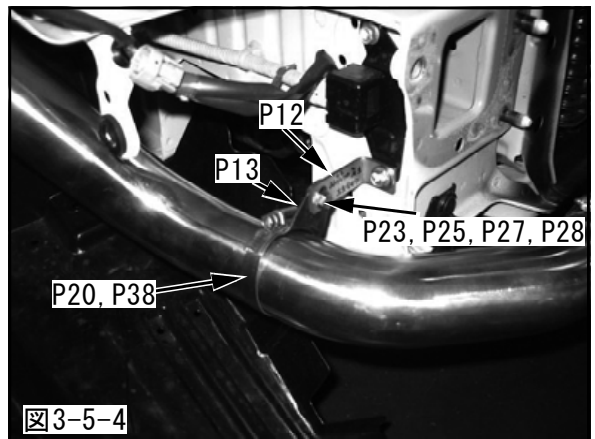


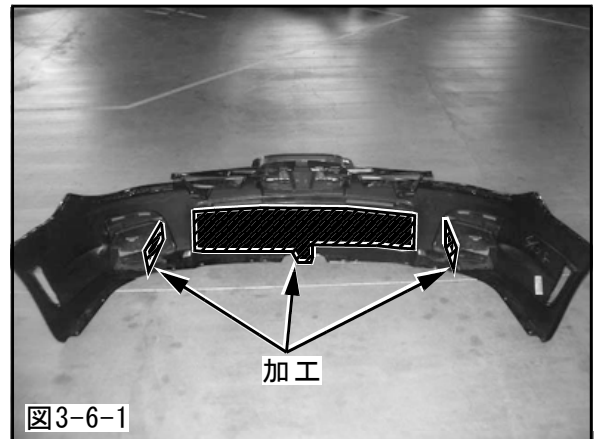
図3-5-4

3-6. フロントバンパAssyの加工

- (1) フォグランプ装着車両はフロントバンパからフォグランプユニットを取外してください。
- (2) フロントバンパAssyをインタークーラコアAssy, インレットパイプNo.3, アウトレットパイプNo.1に干渉しないように加工してください。(図3-6-1)

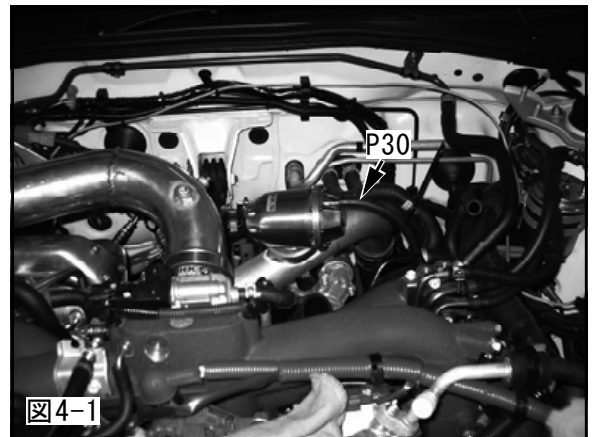
アドバイス

- ・フォグランプを取外した車両はSTi製のフォグランプ用カバーを別途購入して頂き、取付けを行なってください。(図4-3)



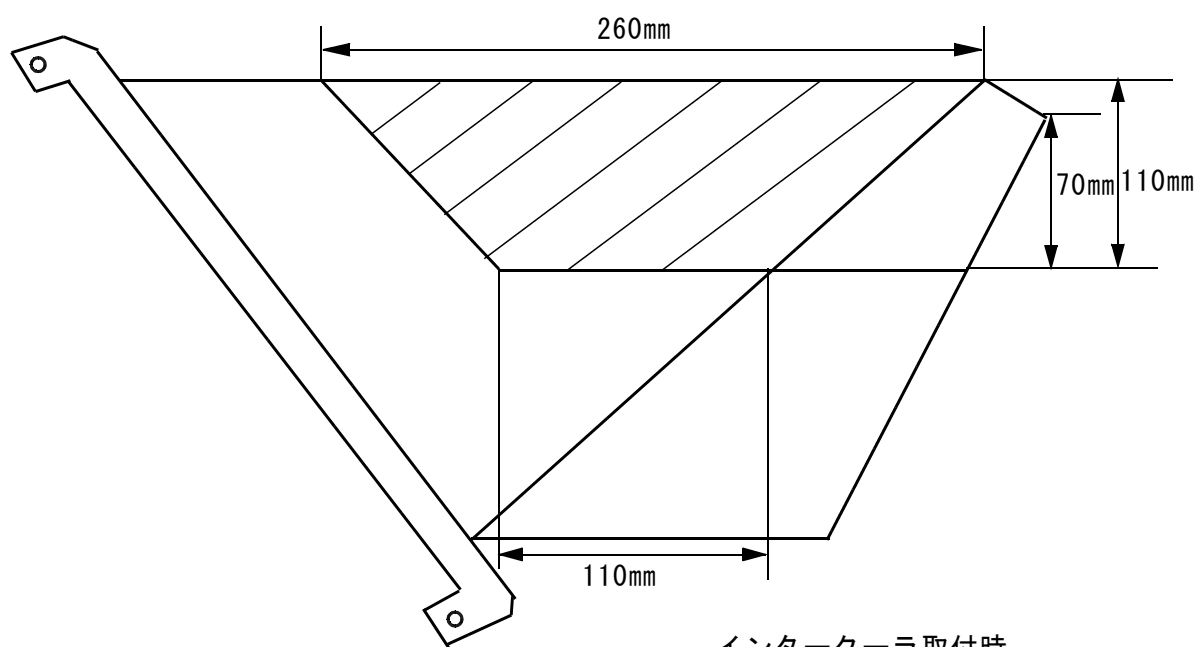
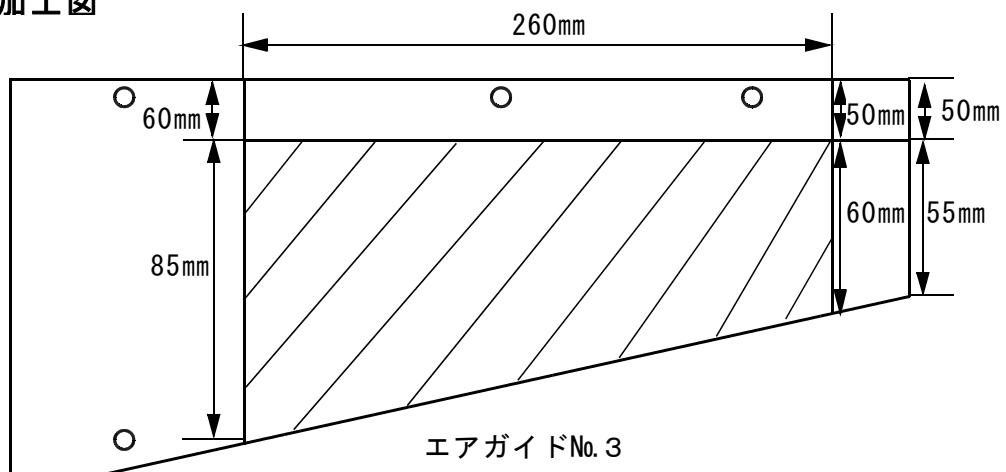
4. ノーマルパーツの取付け

- (1) 3-6. で加工したフロントバンパAssyを車両に仮付けし、インタークーラコアAssy及びパイプ類に干渉しないことを確認して取付けを行なってください。
- (2) フロントグリルを取付けてください。
- (3) アンダカバーを取付けてください。
- (4) ブローバイパイプを取付けて、タイラップ等で固定してください。(図4-1)
 - ・タイラップ (大) (P33)
 - ・タイラップ (中) (P34)
- (5) SQV用のバキュームホースを配管してください。(図4-1)
 - ・バキュームホース $\phi 4$ (P30 $\times$ 1)
- (6) エアフロメータとエアフロメータハーネスのカプラを接続してください。
- (7) 純正のエアダクトを図を参考にインタークーラパイプに干渉する部分を切取り、車両に取付けてください。
- (8) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。



※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。

エアガイド加工図



インタークーラ取付時
オイルクーラエアガイド加工寸法

図5



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<http://www.hks-power.co.jp/>